



千葉労働青年

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.7.9 No.3423

青年部運動の強化発展

第4回 青年部定期委員会



円内、「青年部の先頭で闘う」と語る佐藤青年部長
下、二日間の白熱した討論をわがものとして「ガンパロー」

苦闘を共有
二日間の会議で

熱気あふれる討論で
ただかろう方針を決定
716-7

われわれ動労千葉青年部は、七月六日〜七日、国民宿舎「一宮荘」において、第十四回定期委員会を開催した。
田中常任委員の司会で始まった定期委員会は、議長に木更津支部の佐野君を選出し、議事が進められた。
はじめに、佐藤青年部長の挨拶、

つづいて、本部を代表して田中書記長、動労水戸青年部の吉田書記長から連帯と激励の言葉をうけた。青年部常任委員会から総括、と一年度方針、予算が提起された。各支部からの闘いの報告、今までにない活発な意見・質問など、二日間の会議をとおして本気で討論し、悩み、考え、現場の苦闘・プレッシャーを全員で共有する中から、青年部は次のとおり闘いの方針を決定した。

明日の動労千葉
を担う青年部運動を

第一に、再び戦争に向かおうとする時代の流れにこん身の力で立ち向かい、三里塚労働連帯を軸に、反戦共同行動委員会の中心部隊となるべく飛躍をかけて闘うこと。
第二に、一切の差別・選別の元凶であるJR当局―JR総連革マル体制打倒へ、清算事業団闘争勝利、解雇撤回・争議闘争勝利、反合・運転保安確立、強制配転者の原職奪還、運転士登用差別粉砕へトコトン闘いぬくこと。

第三に、こうした闘いに勝利していくためにも青年部の年令引き上げを行い、青年層の団結形態を強化・維持し、敵を圧倒する迫力をもち、明日の動労千葉を担い、真に組織と運動に責任をもつ青年部運動を、今定期委員会を出発点にして開始することを決定した。
青年部常任委員会は、各支部で奮闘している青年部員一人一人の思い、決意をわがものとして、闘いの先頭に立つことをここに決意するものである。

九一年度新役員体制

役職	氏名	年令	職名	支部
青年部長	佐藤正和	三〇	機関士	新小岩
副	吉野道夫	三一	営業指導係	京葉
書記長	関道利	二八	営業係	総武
常任委員	永井一代	三一	営業指導係	銚子
"	宇佐美悦男	三一	運転士	館山
"	渡辺正人	三〇	"	千葉転
"	目良市衛	三〇	機関士	新小岩
会計監査	大久保義尚	三〇	"	"
"	結城敏之	二九	車両係	津田沼

第4回団結地は郷

7月14日(日)―松浜 9時～

抽選会、宝探し、すいか割り etc...

家族そろって参加よう

〇〇年代の勝利、新たな10年を切りひらこう!